学生×地域
つながる未来
プロジェクト

NPO法人ビオトープネットワーク京都チーム

チームテーマ

里山保全活動を体験しながら、自然との共生を考えよう！

主な活動場所

みささぎの森（地下鉄東西線「御陵」駅から徒歩15分）

学生×地域
つながる未来
プロジェクト

チーム紹介

私たちは自然や森が好きな学生三人で構成されたチームです。活動時間には協力して作業を行い、休憩時間にはボランティアスタッフの方も交えてみんなで楽しく雑談をするなど、仲の良いチームです。

眞下恭市郎（左）
井上沙英、内片彩喜（右）

学生×地域
つながる未来
プロジェクト

活動紹介

・みささぎの森の自然を保全するための活動
・自然とのふれあいや交流の場を提供する活動
・団体の継続・発展のための新しい試みについて考える活動

清掃活動中！！

秋の里山フェスタの準備中！

スウェーデントーチ！

学生×地域
つながる未来
プロジェクト

私たちが感じた魅力

元は放置林であった場所が、団体職員やボランティアスタッフの方達の地道な活動により現在の「みささぎの森」に姿に変化してきた。
→そんな「みささぎの森」が地域の方達の自然とのふれあい、また互いの交流の場になっている！

みささぎの森

学生×地域
つながる未来
プロジェクト

感　想

・水路や山道の整備活動は力仕事が多く、大変な作業もありましたが、ボランティアスタッフのみなさんと協力して完成させた水路や山道を見ると、達成感を得ることができました。普段の生活では体験できない様々なことを経験することができ、とても楽しかったです。

・ボランティアスタッフの方達が、私たち学生のことを温かく受け入れてくださったことが嬉しかったです。活動時以外の雑談からも信頼関係を築くことができ、この団体に参加してよかったと感じました。

・スウェーデントーチの制作にあたっては、互いに意見を言い合い、どのようにすれば良くなるのかを話し合いました。市販のスウェーデントーチとみささぎの森のスウェーデントーチの差別化を考えることが難しかったです。団体を継続させていくためには、既存の活動だけでなく新しい活動にも取り組んでいく必要があると分かりました。